

医療用品 4 整形用品
高度管理医療機器 人工骨インプラント JMDNコード:17751000
ボーンセラム P

再使用禁止

【警告】

*適切なサイズ(量)・形状の成形加工品(成形品・フィルター)又は顆粒を使用し、採骨部位又は骨欠損部位に、充填又は補填して下さい。

【禁忌・禁止】

- 1) 再使用禁止
- 2) 使用期限切品の使用禁止〔製品の汚染の可能性があります。〕
- 3) 滅菌包装に損傷の疑いがみられるなど何らかの異常があるものは使用しないこと。〔滅菌状態が保たれていない可能性があります。〕
- 4) 高度の荷重がかかる関節面の直下などにおける本品の単独使用は避けること。〔製品破損の恐れがあります。〕

【形状・構造及び原理等】

組織構造上、50～300 μm径の球状の空孔をもつ多孔質ハイドロオキシアパタイトセラミックスである。

【使用目的、効能又は効果】

骨又は関節手術における骨補填

【品目仕様等】

分子式 $\text{Ca}_{10}(\text{PO}_4)_6(\text{OH})_2$
分子量 1004.63
一般名 ハイドロオキシアパタイト
物性 単位容積重量 1.66～2.02g/cm³
曲げ強さ 8.33MPa 以上

【操作方法又は使用方法等】

採骨部位又は骨欠損部位に、予め生理食塩液に浸漬した成形加工品又は顆粒を、充填又は補填する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - 1) 本品使用の際は、無菌的に取り扱うこと。
 - 2) 本品は滅菌済包装であるので、手術直前に開封し、すみやかに使用すること。
 - 3) 開封したものは再使用しないこと。
 - 4) 本品は、できるだけ清潔な場所で保管すること。
- *5) 病変組織を完全に搔爬・除去、炎症を鎮静化させた後、使用すること。
- 6) 高度の荷重がかかる関節面の直下などにおける本品の単独使用は避けること。
- 7) 本品をトリミングする場合は無菌的に行うこと。また割れることがあるので、その取り扱いには充分注意すること。
- 8) 製品の再滅菌は行なわないこと。尚、セラミックス製品は温度変化に敏感であるため、急激な温度変化を与えないこと。
- 9) 使用期限が切れた製品は、再滅菌して使用しないこと。また、開封後は再滅菌して使用しないこと。
- 10) 製品表面にキズ、クラックなどの損傷を与えないよう慎重に取り扱うこと。
- 11) 破損のおそれがあるため、鉗子等で強く挟むなど取り扱い上で本品に過度の負荷がかからないように注意すること。
- **12) 貫通穴・溝を備えている椎弓・棘間用成形品等は、脱落のおそれがあるため糸固定を行なうこと。
2. 不具合・有害事象
本品の使用に伴い、以下のような不具合・有害事象の可能性がある。
熱感、発熱、疼痛、腫脹、発赤

【臨床成績】

1. 臨床効果
有効性については、骨採取後に生じた空隙への充填 60例、加齢による骨関節疾患の矯正および形成時に生じた空隙への補填 28例、腫瘍搔爬後生じた空隙への補填 3例、総症例数 91例中、有効以上 68例(74.7%)、やや有効以上 81例(89.0%)の有効率であった。便利性については、便利率 98.9%であった。有用性については、有用以上 83.5%、やや有用以上 95.6%であった。
2. 副作用
試験期間中に本品の充填又は補填に直接起因と思われる副作用の発現は 91例中 1例も認められなかった。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法
本品は、できるだけ清潔な場所で保管すること。
2. 有効期間・使用の期限
本品の外箱に記載の「使用期限」までに使用する事。
〔自己認証(当社データ)〕

【包装】

成形品各種	1箱に1個入り
	1箱に2個入り
	1箱に3個入り
	1箱に4個入り
	1箱に5個入り
顆粒	1箱に1g入り
	1箱に5g入り
	1箱に10g入り
フィルター	1箱に3g入り
	1箱に5g入り
	1箱に10g入り

【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献
 - 1) 矢野英雄ほか：基礎と臨床、20〔14〕、6929-6946(1986)
 - 2) 永田良一ほか：診療と新薬、22〔10〕、2391-2394(1985)
 - 3) 永田良一ほか：診療と新薬、23〔1〕、78-92(1986)
 - 4) 永田良一ほか：診療と新薬、23〔2〕、340-363(1986)
 - 5) 永田良一ほか：診療と新薬、23〔1〕、93-97(1986)
 - 6) 永田良一ほか：診療と新薬、23〔3〕、553-559(1986)
 - 7) 永田良一ほか：診療と新薬、23〔3〕、560-564(1986)
 - 8) 大井淑雄ほか：基礎と臨床、21〔4〕、749-765(1987)
 - 9) 大滝恒夫ほか：財団法人食品薬品安全センター秦野研究所試験(昭和60年9月10日)
 - 10) 大滝恒夫ほか：財団法人食品薬品安全センター秦野研究所試験(昭和60年11月5日)
 - 11) 矢野英雄ほか：診療と新薬、23〔11〕、2409-2417(1986)

*2. 文献請求先

オリンパステルモバイオマテリアル株式会社
〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス
電話番号：03-6901-4458

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

*製造販売元：

オリンパステルモバイオマテリアル株式会社
〒163-0914
東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス
電話番号：03-6901-4458

製造元：

オリンパステルモバイオマテリアル株式会社